

14人の議員が40項目の質問を行い、
町長の考えをいただきました。

住吉 秀公 議員

常設型いきいきサロン

Q

高齢者の集える場所を

A

要望があれば真摯に取り組む

【質問（議員）】

現在の「いきいきサロン」はイベント型になっている。高齢者の方々が望んでおられるのは、イベントではなく、かつての縁側のような「気軽に集える場所」である。行政の後押しにより、常設型いきいきサロンを開設してはどうか。

【答弁（町長）】

現在、社会福祉協議会において、福祉センター三階の和室を解放して、サロンの試みを行っており、これを拡充するよう支援したいと考える。

【質問（議員）】

公共施設では、地域性の確保が困難だ。来年度から週一回だけでも、空き店舗を活用して、高齢者が気軽に集える場所を確保できないか。

【答弁（社会福祉課長）】

空き店舗の活用については、広島県社会福祉協議会で行っている補助制度がある。地域住民から要望があれば、それを活用して真摯に取り組みたいと考える。

- 公園の夜間閉鎖について
- 保育士の確保について



いきいきサロン

Q

役場は県合同庁舎が六十三%

A

答弁は控える

【質問（議員）】

庁舎建設場所について、議会で度々「住民投票かアンケート」の実施を提案してきたが、町長は「考えていない」という繰り返し。この問題で五年間議論を重ねてきたが、未だに解決していない。私もこの問題を早く決着させるため、独自で全世帯を対象に無記名でアンケートを実施した。その結果「県合同庁舎」が六十三・四七％、「海田市駅前」が二十五・一四％、「良

く分からない・その他」で十・五％であった。

町長選挙での「民意」と言う町長の主張と、庁舎建設場所の町民との意向とは違う結果が出ている。この結果をどう感じ、どうとらえるのか。

【答弁（町長）】

実施されたアンケートの調査方法や集計方法など詳細を承知していないので、答弁は差し控える。

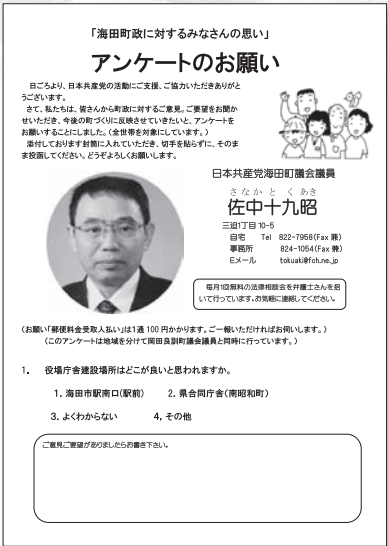
- 町民と町政について
- 高架事業と庁舎移転について
- 尾崎川浸水対策について
- 国保税について

その他の質問

佐中 十九 昭 議員

アンケート調査

全世帯を対象に実施したアンケート



Q

法令違反が散見される

A

遺憾な点もあったが、適切

【質問（議員）】

町は四月にふるさと館を臨時休館し、町議主催の説明集会を拒否した。

【答弁（議員）】

最高裁の判例によると公の施設利用を拒めるのは「使用により他の基本的人権に損害を与え、公共の安全が損なわれる場合のみ」としており、今回の対応は憲法、自治法、管理条例違反ではないか。

【答弁（教育長）】

予算措置が十分でなく、管理運営上支障をきたすため休館とした。

【質問（議員）】

住民の用に供する行政財産でなく収益を主目的とする普通財産に留置したままは問題である。

【答弁（議員）】

また、一定のルールの下に公開されるべきであり、設置管理条例を制定すべきではないか。

【答弁（教育長）】

運営形態や活用方法が定まっていなかったため普通財産とした。条例は今年度中に制定する。

●「新しい公共」について



「千葉家」の設置管理条例 いつできる？

その他の質問

兼山 益大 議員

フェイスブック



情報発信力強化

Q

活用を

A

新たな情報提供手段として有効

【質問（議員）】

町公式ホームページに添付して、フェイスブック内にも公式ホームページを開設し、活用してはどうか。（写真）

【答弁（町長）】

フェイスブックは、行政・イベント情報、緊急情報など、住民に有益な情報を発信する新たな情報提供手段として有効である。メルिट・デメリットを考慮しながら検討する。東日本大震災の発生以降、災害時の情報伝達手段としても注目されており、住

民への情報伝達手段として先進地事例を参考に調査研究する。

●町内・町外採用者枠を設けては

【質問（議員）】

新規職員の採用について、二次選考以降に町内・町外在住者採用枠を設けてはどうか。

【答弁（町長）】

町内外を問わず幅広く募集すること、優秀な人材が確保できると考えているため、新たな採用枠を設けることは考えていない。

その他の質問

- プール跡地の今後について



早く広がりといいね

多田 雄一 議員
交通問題

Q 呉線踏切の拡幅工事の見通しは
A 左岸は平成二十五年着工予定

質問（議員） 呉線の瀬野川兩岸踏切の拡幅工事見通しはどうか。
答弁（町長） 左岸については平成二十五年度着工の予定。右岸は現在実施設計中で、JRと協議を進めている。
質問（議員） JRとの協議がまとまった場合、右岸の着工見通しは。
答弁（町長） 平成二十六年度を目標としている。

Q 外貨募金を実施してはどうか
A 検討する
質問（議員） 日本ユニセフ協会が実施されている外貨コイン募金は、海外旅行から帰った際に残ったコインを集めることで、途上国の支援に役立てる、非常に素晴らしい企画だと考える。本町でも取り組んではどうか。
答弁（町長） 国際貢献の有効な手段だと考えるので、国際交流協会と実施に向けて検討する。

大江 康子 議員
鳥獣被害

Q 対策は万全か
A 今後の検討課題と考えている

質問（議員） 昨年、今年と住民から鳥獣被害をよく聞くが、町として被害状況をどの程度把握しているのか。
答弁（町長） 被害の把握は水稲のみで、金額は十一万九千円、面積は十六アールである。
質問（議員） 防止施策の今後の取り組みは。
答弁（町長） 住民からの要望に基づき鳥獣駆除班の意見を聞き箱わなの設置箇所を決定しているが、有効な把握方法、地域との連携については今後の課題と考えている。また、より多くの捕獲従事者の確保と同時に、各地域にも人員を確保する必要がある

と考える。
質問（議員） 捕獲後の問題点について、町が鳥獣の処理場所を確保する考えはないか。
答弁（町長） 町として処理場所を確保する予定はない。
Q ふれあいバスの運行変更を
A 新たなルート設定は困難
質問（議員） 国信の新設の道路までふれあいバスの延長を検討する考えはないか。
答弁（町長） そこに接続する道路の幅員が狭いなどの課題もあり、現時点では新たなルートは困難である。



まだ仲間がたくさんいるよ



いろいろな発見は面白い！

西田 祐三 議員
教育

Q 苦手分野の克服を
A 小・中学校の連携で対応

質問（議員） 全国学力テストが実施され広島県の小学校はすべてで全国平均を上回った。中学校は国語、数学は全国並みであるが、理科は下回った。この苦手分野を克服するための改善策を。
答弁（教育長） 各小・中学校は九月中に改善計画を作成し、改善に努める。教育委員会としても九月中に小・中一貫教育推進委員会において課題を明確にし、小・中学校の連携強化に取り組む。

Q 財政健全化に向けて進行管理を
A 検証と見直しを強化
質問（議員） 行政改革大綱実施計画や財政健全化計画など、進行管理で管理業務の円滑化と継続的な改善の強化を。また、先進地事例を参考に。
答弁（副町長） 進行管理における検証や見直しを強化し、行政改革や財政の健全化を図る。また、先進地で改善の効果が見込める事例があれば、実施に向けて検討する。

桑原 公治 議員
窓口サービス

Q コンビニ交付サービスの導入を
A 費用対効果を考え導入に向け検討

質問（議員） 住民サービス向上のため、証明書のコンビニ交付サービスを導入してはどうか。
答弁（町長） 窓口サービスを拡充することは重要であると考えている。コンビニ交付についても費用対効果を勘案しながら、導入に向け検討する。

Q 公共施設の照明灯のLED化推進を
A 教室以外の職員室などで検討したい
質問（議員） 照明灯のLED化には、コストメリットがある。また、町として地球温暖化防止に貢献できることから、公共施設及び学校施設のLED化の推進を図ってはどうか。
答弁（教育次長） 学校では、照度の問題があるので、教室以外の職員室などで導入を検討したい。



役場の受付



改良を

宗 像 啓 之 議 員
都 市 計 画 道 路

Q 廃止に伴う交差点の改良は？

A 関係機関と協議中

質問（議員） 都市計画道路の廃止の続きを進めているが、廃止に伴う現道との接続部分はどうか。特に道路がくる予定で暫定改良でのいだ箇所や逆に改良を見送った部分についてどうするのか。

答弁（町長） 交差点の変更について関係機関と協議をしている。

質問（議員） 特に県道矢野海田線と新開蟹原線との交差点、森島西谷線との交差点が考えられる。これらも踏まえ

て検討しているのか。

答弁（建設部長） 恒常的な道路として使用していく中で安全性を確保できるように見直していく。

Q 千葉邸の条例化は

A 検討している

質問（議員） 千葉邸の位置づけに係る条例の整備はどこまで進展しているのか。

答弁（教育長） プロジェクトチームで検討を進めている。

その他の質問

●東部連続立体交差事業について

渡 辺 善 隆 議 員
「 介 護 マ ー ク 」

A 普及と配布に取り組む

質問（議員） 認知症の人を介護中、他の人から誤解や偏見をもたれることがある。介護者であることをさりげなく周囲の人に知ってもらうため、介護マーク（カード）を配布して活用してはどうか。

答弁（町長） 介護しやすい環境づくりのため、介護マークの普及と配布に取り組む。

Q 認知症予防に聴覚チェックを

A 聴力検査は考えていない

質問（議員） 認知症には一つの要因として耳の疾患がある。高齢者検診や地域包括支援センターの訪問指導において、聴覚チェックを行う機会を増やしてはどうか。

答弁（町長） 町で実施する高齢者検診は、生活習慣病予防に重点をおいていること、会話の中である程度聴力を把握できることから考えていない。

その他の質問

●耐震シェルター設置費用補助について



温かい見守りを（カード）

Q 活用してはどうか



ストップ！消費税

岡 田 良 訓 議 員
消 費 税 増 税

A 国の動向を注視

質問（議員） 私たちが行った町政に対するアンケートでは多くの方が、「暮らしむきが悪くなった」「収入は落ちる一方、税、社会保障の負担は増える。弱者いじめは最悪。」など深刻な声が寄せられていえる。

① 町民の暮らしを町としてどう守っていくのか。

② 町民の声をどのように思っているのか。

③ 消費税増税により、海田町の財政はどうなるのか。

④ 町として、消費税増税に反対する意見書をあげるなどの意志表明をしたらどうか。

答弁（町長） 国で増税に伴う低所得者対策のほか、住宅や自動車購入時の負担軽減策などの議論が行われているので、その動向を注視していく。町の財政面では、地方消費税交付金の増額や地方交付税の財源の確保により、社会保障を安定的に実施していくための財源の充実が図れる。

意見書については、県や町村会などの動向を見守る。

その他の質問

●地域医療について
●エネルギー問題について

崎 本 広 美 議 員
道 路 整 備

A 裁判の動向を注視

質問（議員） 町道六号線の用地交渉の進捗状況は。（写真）

答弁（町長） 買収予定地の問題の解決が、予想外に長期化している。今後は、引き続き裁判の動向を注視し、判決後は速やかに用地交渉に着手する。

Q 区画整理事業の進捗は

A 仮換地の手続きを進めている

質問（議員） J R 海田市駅南口の区画整理事業において、地権者との協議と今後のスケジュールは。

答弁（町長） 換地案は関係地権者から概ね同意を得た。現在、仮換地指定を進めている。今後は、十月初旬の仮換地指定を経て、平成二十五年度に移転補償契約の締結を目指す。

その他の質問

●実施計画の進み具合は



まだ、広い狭いがあります



教育相談窓口紹介カード

前田 勝男 議員

いじめ対策

A

すべての子どもの変化を

見逃さないよう注意する

質問（議員） 大津市の中学生の自殺問題で、大津市教育委員会の対応が非常に高慢であり、受けて立つとか、いじめはなかったと対応したが、後になって謝罪するなど、お粗末なものであった。本町のいじめ対策や指導についてはどうか。

答弁（教育長） 現在見えないものもあるかもしれないが、一件のいじめを把握している。いじめはどの子ども、ど

の生徒においても起こりうる問題と考えている。校長会、教頭会、また生徒指導主事研修会などでいじめのサインを見逃さない指導を行っている。また全町の子どもに対し、学校の区別なくどの先生においても日ごろから児童生徒の様子が違うなどのわずかな変化、異状にも気がつくよう、さらなる指導の徹底を図っているところである。

その他の質問

- 境界不明の公有地について
- 駅前整備について

西山 勝子 議員

保育所整備事業

A

将来を見据え検討

質問（議員） 畝保育所の再整備事業のその後の進捗状況及び昨年実施された幸保育所、西浜保育所の耐震診断の結果はどうか。

答弁（町長） 整備については、保護者の意見をふまえ検討し、駐車スペースの確保については、保護者に説明を行った。また、両保育所の耐震診断の結果は「倒壊する危険性が高い」と判断された。

質問（議員） 保育所整備は統合も含め

検討が必要ではないか。

答弁（福祉保健部長） 将来を見据え検討する。

Q 公園緑地がない地域の整備計画は適切な土地があれば検討する

A 適切な土地があれば検討する

質問（議員） 第四次海田町総合計画・実施計画において、総合公園を重点として整備をされるが、公園緑地のない地域の整備予定は。

答弁（副町長） 今後の検討課題と考えるが、適切な土地があれば検討する。

その他の質問

- 障害者情報基盤整備事業の活用について
- 下水道整備事業について



安全な保育をお願いします